

広島県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成28年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	大竹市	859,856	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル 445,000	アクロレイン 161,700	スチレン 48,500
2	福山市	144,166	ニッケル化合物 60,000	マンガン及びその化合物 27,503	ふっ化水素及びその水溶性塩 21,420
3	竹原市	43,414	セレン及びその化合物 16,040	アンチモン及びその化合物 9,000	マンガン及びその化合物 8,605
4	呉市	40,531	鉛化合物 18,000	ドデシル硫酸ナトリウム 11,000	ほう素化合物 4,729
5	広島市南区	40,487	ニッケル化合物 29,500	ほう素化合物 3,700	ふっ化水素及びその水溶性塩 2,990
6	東広島市	33,644	ふっ化水素及びその水溶性塩 30,081	ほう素化合物 1,821	クロム及び3価クロム化合物 1,044
7	安芸高田市	26,311	EPN 9,571	マンガン及びその化合物 2,815	セレン及びその化合物 2,810
8	豊田郡大崎上島町	14,174	アンチモン及びその化合物 10,500	砒素及びその無機化合物 1,700	鉛化合物 1,310
9	三次市	12,614	EPN 6,902	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 1,400	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 1,005
10	広島市中区	9,490	ほう素化合物 6,200	ふっ化水素及びその水溶性塩 2,080	亜鉛の水溶性化合物 1,200